

ABC

会社案内

第89期
事業のご報告

平成27年4月1日～平成28年3月31日



朝日放送株式会社

証券コード:9405

社長メッセージ

Message from the President



代表取締役社長

阿部 聡史

2015 ▶ 2017の「戦略目標」

- 1 グループ一丸となって
視聴率トップ、聴取率トップ、
売上げトップを確固たるものにする。
- 2 メディア環境の変化に対応し、
コンテンツ制作を充実させる。
- 3 ABCグループ・ファンのさらなる
拡大を図る。
- 4 グループ全体最適の業務配置と
人材配置を行う。
- 5 新規事業に果敢にチャレンジし、
海外戦略を強化する。

1951年にラジオ放送を開始した当社は、今年創立65周年を迎えました。平素より当社の番組をご愛顧下さっている皆様、在阪局唯一の上場会社として当社をご支援下さっている多くの株主の皆様に、厚く御礼を申し上げます。

2016年3月期は、放送事業、ハウジング事業、ゴルフ事業を合わせたグループ連結の営業収入は増収、営業利益と経常利益は減益という結果になりました。

当社グループは昨年「中期経営計画2015-2017」をスタートさせました。業績数値目標を掲げて、この1年チャレンジしてまいりましたが、今後当初の目標に届かない可能性が高いと判断し、目標数値を修正することにいたしました。グループ成長ビジョン「2021年度 連結売上高 1,000億円 営業利益率 8%」を達成するステップとして、この3年間で経営基盤整備の期間であるという認識には変わりありません。今後、修正した目標数値の達成に取り組んでまいります。

4月には、アジアの情報と経済の中心地、シンガポールに駐在員事務所を開設しました。コンテンツビジネス、番組制作、投資、M&Aなど、ジャンルを限定せず、グループに必要な情報を収集し、発案するための拠点です。

また7月には、コンテンツビジネスを一手に扱う、4つの新会社が東京で稼働します。機動的かつスピーディな決定プロセスで、チャンスを逃さない新しいビジネスを確立します。

放送事業においては各番組の改革を進め、視聴率・聴取率において全時間帯トップを奪還し、磐石の地位を目指します。

新たな目標を旗印に、今年度もさらに「打って出る」戦略的投資を進め、一方でグループ全体を創造力の高い集団へと磨きあげ、来るべき大きな収穫に向けて、基盤を固めてまいります。

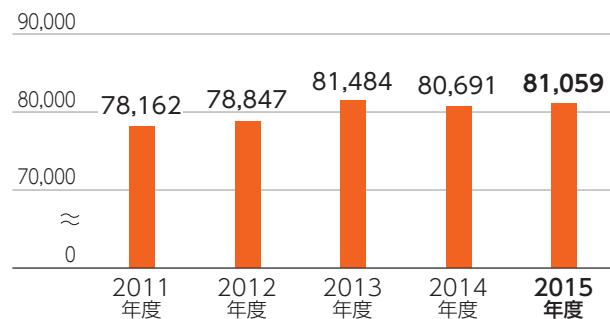
朝日放送グループへの一層のご指導、ご支援を引き続き賜りますよう、お願い申し上げます。

2016年6月

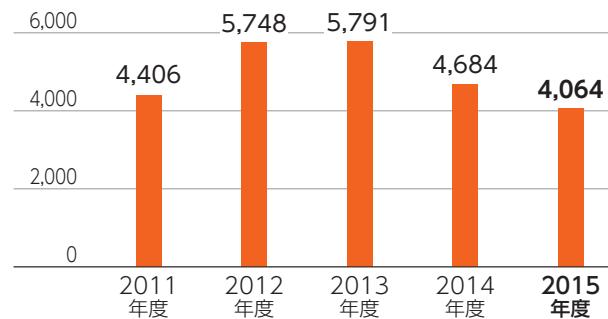
財務ハイライト

	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度
売上高	781億62百万円	788億47百万円	814億84百万円	806億91百万円	810億59百万円
営業利益	44億6百万円	57億48百万円	57億91百万円	46億84百万円	40億64百万円
経常利益	46億37百万円	58億20百万円	60億25百万円	48億30百万円	44億7百万円
親会社株主に帰属する当期純利益	5億74百万円	27億74百万円	32億54百万円	22億3百万円	23億72百万円
1株当たり当期純利益	14.06円	67.63円	79.70円	53.95円	58.11円
総資産	946億21百万円	939億86百万円	978億33百万円	1,031億16百万円	995億96百万円
純資産	568億98百万円	601億45百万円	625億58百万円	587億9百万円	577億13百万円
1株当たり純資産	1,309.24円	1,383.45円	1,435.60円	1,335.91円	1,304.70円

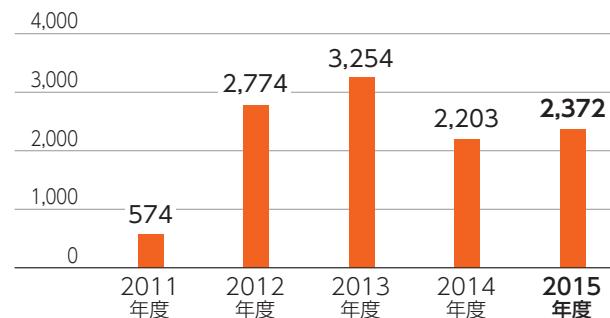
売上高 (百万円)



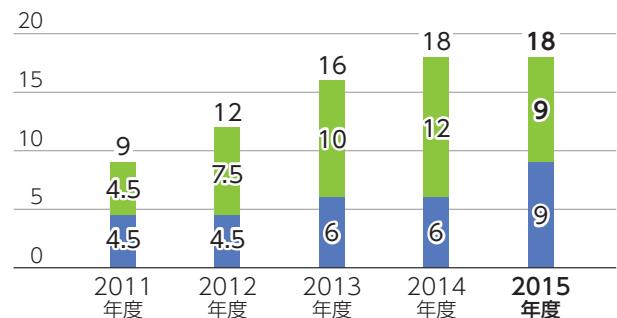
営業利益 (百万円)



親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)



配当 (円)



シンガポール駐在員事務所開設 新規ビジネス開拓に向けて



シンガポールの中心街「ラッフルズプレイス」に今年4月、駐在員事務所を開設しました。朝日放送は、アジア12ヶ国・地域にテレビ番組や番組フォーマットを販売し、昨年度の収入は約2億円。インバウンドビジネスの開拓にも力を入れています。

海外ビジネスをさらに拡大させ、収益の一つの柱に育てるためには、丁寧な現地調査と情報収集、新たなネットワーク作りが不可欠だと考えています。朝日放送には、報道の海外特派員経験者は数多くいますが、ビジネスマンとして海外駐在経験者はいません。そこで、国ごとに異なる法律や商習慣を体感し、海外ビジネスの知見や経験を積むため

に、駐在員派遣を決めました。

シンガポールは東京都23区ほどの広さに540万人が暮らす都市国家で、世界有数の金融市場を抱え、アジア経済のハブの役割を果たしています。また、世界の名だたる企業がエリア統括拠点をシンガポールに構え、人口のおよそ4割を外国籍が占めていることは、開かれた国際都市であることを裏付けています。

駐在員事務所を通じて、シンガポールのみならず、成長著しい東南アジアの周辺諸国においても、既存のビジネス拡大だけでなく、コンテンツ制作拠点の新設やベンチャー投資、合併事業など新規ビジネス開拓の可能性を探ります。

シンガポール駐在員事務所 本田民樹所長より挨拶

放送局のビジネスモデルは過渡期にあります。これまでビジネスチャレンジの実績がない未開拓の領域で、新たな人脈を築きあげながら事業拡大を目指し、朝日放送の未来を切り拓いて行きたいと思えます。

ほん だ た み き

本田民樹

1998年入社。スポーツ部で阪神タイガース、日韓W杯などを担当後、大阪・東京でTV営業部、ビジネス戦略部を歴任。神戸大学でMBA取得。



テレビ

Television

当期の世帯視聴率は、全日、ゴールデン、プライムで2位。プライム2は14年連続トップでした。今後も、楽しみにしてもらえる番組づくりを心がけ、全日、ゴールデン、プライムの1位獲得を目指します。

≡ 5年ぶりの復活、20%超え ≡

昨年12月に復活した漫才頂上決戦「M-1グランプリ」が視聴率20%を超えました。ネットと連動した「敗者復活戦」を這い上がったトレンドエンジェルが王者となり話題に。今年の冬もさらにパワーアップした「M-1グランプリ」をお楽しみに!



12月6日(日) 放送

≡ ネット番組、安定した視聴率 ≡

当社制作全国ネットのプライム3番組の平均視聴率は、いずれも10%超と安定しています。4月からは「世界の村で発見!こんなところに日本人」が金曜から火曜夜9時に移行し、「みんなの家庭の医学」とともに火曜ゴールデン帯の強化を図りました。



火曜 午後9時～

≡ ローカル番組、引き続き好調 ≡

「おはよう朝日です」は“関西の朝の顔”として高い支持を得ています。また、土曜朝の「教えて! ニュースライブ 正義のミカタ」も好調、4月から名古屋・北陸地区でも放送がスタートしました。深夜11時台では「探偵!ナイトスクープ」が引き続き堅調。さらに、4月から「なるみ・岡村の過ぎるTV」を日曜から月曜に移行して平日深夜帯をパワーアップさせるとともに、新番組「ハッキリ5」を日曜深夜でスタートさせました。



月曜 午後11時17分～



日曜 午後11時15分～

※視聴率は関西地区 ビデオリサーチ調べ

全日帯…午前6時～午前0時

ゴールデン帯…午後7時～午後10時

プライム帯…午後7時～午後11時

プライム2帯…午後11時～午前1時



ラジオ

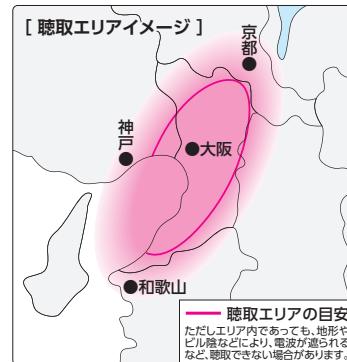
Radio

12月の関西圏ラジオ個人聴取率調査（男女12～69歳）で、ABCラジオは週平均で2位、平日平均、平日ゴールデンタイム平均で3位でした。一方、シニア調査（男女60～74歳）の結果では、週平均、平日平均、平日ゴールデンタイム平均すべてトップでした。

FM放送スタート

大阪都市圏でのAMラジオの難聴対策を目的としたFM補完放送が3月19日にスタートしました。FM周波数は93.3MHzで、スポーツ中継や音楽などもステレオ音声のクリアな音質で聞くことができます。

※聴取率は関西地区 ビデオリサーチ調べ
週平均…月～日曜 午前5時～翌午前5時 平日平均…月～金曜 午前5時～翌午前5時
平日ゴールデンタイム平均…月～金曜 午前6時～午後6時



「アートアクアリウム城」15万人を魅了



イベント

Event



2015年秋、京都・二条城で「琳派400年記念祭アートアクアリウム城」を開催しました。普段非公開のエリアで、金魚と色とりどりの照明、さらに琳派の流れを汲む映像が織り成す幻想的な世界が約15万人を魅了しました。

今年には朝日放送隣接の堂島リバーフォーラムにおいて、「ABC創立65周年記念アートアクアリウム展～大阪・金魚の艶～&ナイトアクアリウム」を開催します。数千匹の金魚と錦鯉が、圧巻の大スケールで舞い踊る水中アートの世界に、ぜひ足をお運びください。

開催日程 7月6日(水)～9月5日(月) 各日11時～21時(※土曜日と一部日程は23時まで)

✂ キリトリ

アートアクアリウム展

～大阪・金魚の艶～&ナイトアクアリウム

特別優待割引 (会場窓口販売のみ対象) 一般 1,000円 ▶ **700円**

有効期限 7月6日～9月5日
1枚で2名様まで(コピー不可)



会社案内

会社の概況 (2016年3月31日現在)

会社名	朝日放送株式会社 Asahi Broadcasting Corporation
創立	昭和26年3月15日
資本金	52億9,980万円
従業員数	653名
事業内容	放送法によるテレビ放送事業 およびラジオ放送事業 他
本社	〒553-8503 大阪市福島区福島一丁目 1番30号 Tel. (06)6458-5321 (代表)
東京支社	〒104-0045 東京都中央区築地五丁目 3番2号 朝日新聞新館10階
名古屋支社	〒460-0008 名古屋市中区栄三丁目 14番7号 RICCO栄9階
パリ支局	66 rue de Faubourg Saint-Honoré 75008 Paris, FRANCE
上海支局	Rm.721 Shanghai Central Plaza, 381 Huai Hai Rd.(M), Shanghai, CHINA 200020
シンガポール 駐在員事務所 (4月開設)	#24-01, 138 Market Street, Capita Green, Singapore 048946

役員 (2016年6月23日現在)

代表取締役社長	脇阪 聰史
常務取締役	沖中 進
常務取締役	山本 晋也
常務取締役	松田 安啓
取締役	千原 邦義
取締役	緒方 謙
取締役	持田 周三
取締役	美田 政志
取締役	山田 裕之
取締役(社外取締役)	山口 昌紀
取締役(社外取締役)	坂井 信也
取締役(社外取締役)	尾崎 裕
取締役(社外取締役)	小林 研一
取締役(社外取締役)	後藤 尚雄
取締役(社外取締役)	角南 源五
常勤監査役	三上 正弘
常勤監査役	菅野 公一郎
監査役(社外監査役)	野村 正朗
監査役(社外監査役)	平澤 正英
監査役(社外監査役)	加藤 好文

関連会社一覧 (2016年3月31日現在)



(株) エー・ビー・シー
メディアコム
通信販売業務、ラジオ番組制作、
音楽出版



(株) エー・ビー・シーリブラ
TV番組企画・制作、
映像の保存・保管



(株) ABCゴルフ倶楽部
ゴルフ場運営



(株) スカイ・エー
CS放送事業



エー・ビー・シー開発(株)
総合住宅展示場運営、HDC運営、
保険代理店業、広告代理店業



(株) デジアサ
デジタルコンテンツ制作、字幕制作



ABCドリームベンチャーズ(株)
コーポレート・ベンチャー・
キャピタルの運営



(株) エー・ビー・シー興産
警備・受付業務



(株) アイネックス
制作技術、ポストプロダクション

株式データ

株式の概況 (2016年3月31日現在)

発行可能株式総数	144,000,000株
発行済株式総数	41,833,000株
株主数	17,580名
大株主	

株主名	所有株式数	持株比率
株式会社朝日新聞社	6,224,900 株	14.9 %
株式会社テレビ朝日ホールディングス	3,877,600	9.3
公益財団法人香雪美術館	2,930,000	7.0
学校法人帝京大学	1,554,000	3.7
朝日新聞信用組合	1,500,000	3.6
大阪瓦斯株式会社	1,065,000	2.5
日本生命保険相互会社	1,005,200	2.4
近鉄バス株式会社	800,000	1.9
株式会社竹中工務店	776,600	1.9
株式会社りそな銀行	763,500	1.8

(注)当社は、自己株式996,087株を保有しており、持株比率は自己株式を含めて計算しています。

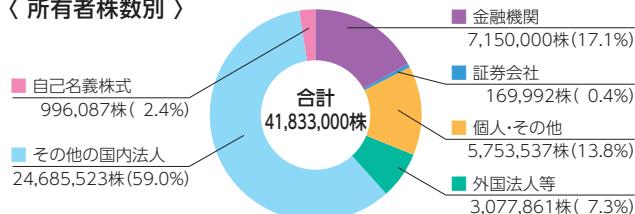
株主優待

対象	100株以上保有の株主様 (3月末、9月末現在に株主名簿記載)
内容	番組特製500円分QUOカード 年2回発送(合計1,000円分)

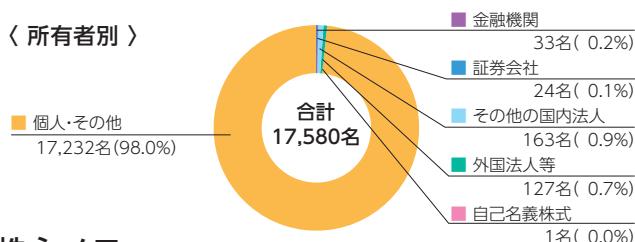


株式分布状況 (2016年3月31日現在)

〈所有者株数別〉



〈所有者別〉



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日

株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関
東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人事務取扱場所
大阪府中央区北浜四丁目5番33号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先) 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) 0120-782-031
(ホームページURL) <http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>

上場証券取引所 東京証券取引所 市場第一部

証券コード 9405

公告の方法 当社のホームページに掲載する。
(<http://corp.asahi.co.jp>)

